

志 監 委 第 3 7 号
令和4年11月15日

志賀町長 小泉 勝 様

志賀町監査委員 野崎 豊昭
同 越後 敏明

令和4年度定期監査（後期分）の結果について（報告）

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりこの結果を報告します。

志監委第37号の2
令和4年11月15日

志賀町議会議長 南 正紀 様

志賀町監査委員 野崎 豊昭
同 越後 敏明

令和4年度定期監査（後期分）の結果について（報告）

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりこの結果を報告します。

令和4年度定期監査（後期分）結果報告書

1 監査の実施期間

令和4年11月1日（火）

2 監査の対象

学校教育課

3 監査の範囲

令和4年度に執行される財務に関する事務及び経営に係る事業の管理（ただし、必要に応じて前年度の事務を含む）。

4 監査の方法

監査に当たっては、財務に関する事務及びこれに関連する事務の執行が適正かつ効率的に執行されているか、組織及び運営の合理化が図られているか等を主眼として実施することとし、提出された関係書類の審査・点検を実施するとともに、事業の抽出により関係書類を検査するとともに、関係職員から説明を聴取した。

5 提出された調査書類

- ① 事務事業に関する調書
- ② 委託業務に関する調書
- ③ 工事に関する調書
- ④ 備品に関する調書
- ⑤ 補助金・負担金・交付金に関する調書
- ⑥ 町有財産に関する調書
- ⑦ 借受財産に関する調書
- ⑧ 貸付財産に関する調書
- ⑨ 懸案事項及び特に苦心する業務

6 監査結果及び所見

監査の結果、財務に関する事務及びこれに関連する事務の執行については、適正に執行されていると認められたが、一部の事業において、検討を要する事項が見受けられたので、以下のとおり意見、要望を述べる。

<意見要望>

統合により建設された小中学校は大規模施設であることから、今後、多額の維持管理費が予測される。中長期的な維持管理に関わるコスト削減に努められたい。

志賀高校の魅力化づくりとして、県内唯一の昼食事業をはじめ、教育振興会での各支援事業があるが、その他の支援制度と併せて、高校と連携し、高校存続に向け、町としてもさらに広報活動に努められたい。

小中学校に配置しているICT支援員は、これからの学校教育には欠かせない存在であり、支援員の待遇改善なども含め、人材の確保に努められたい。